

足利風 -ashikaga-fu

2015
8月号

Vol. 39



画：新島 旭



足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市

大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

HP QR コード



☆ ご案内 ☆

- *特集！
- *TOPICS
- *私のボランティアことはじめ
- *サークル紹介
- *インフォメーション
- *センターからのご案内

＊「想像力と自立と・・・」＊

私と あなたと ここに生まれて
ここで 手を結び ここに いまは 一人 立ち尽くして
私は ここに 生きている
話をしよう 風と命と海鳥と あなたと
あなたの生きた日々を 私は思っています
あなたの涙を 私の頬に流しながら



東日本大震災を謳う福島のパオ・和合亮一さんが、「自分は川の中で一緒におぼれないと何も言えない」というジャーナリストの言葉にふれ、それこそが“想像力”であり「川で一緒におぼれるのが詩なんです」と語っていた。濁流に入れなくても、濁流に入り込む“想像力”を鍛えておくことが、現在は必要なのだ。

もう決めたこと 心が決まったこと
根を下ろし 枝を広げて 冬の凍てつく 空を持ち上げ 叫ぶような
決意の木に その熱い頬を 押しあてよ 決意せよ

「自立」とは“independence”（独立）ではなく、むしろ“interdependence”（支え合い）のことなのだ。人間は一人では決して生きられない存在だ。生かされている存在と言い換えてもいい。だから普段は社会の仕組みを使ってあまり他人に頼らず生きていられても、いざ病気・事故や被災などで自分が他人の支え無しで生きられなくなった時に、他人との支え合いのネットワークを使える用意ができているということが「自立」の真の意味なのだ。協働（WIN-WIN）の前提は、あくまでも個々の主体の「自立」である。それであればこそ、尚一層、ボランティアやNPOにかかわる人間は、この「自立」の真の意味を常に胸の奥に秘めておく必要がある。

（M 生）

＊いま、最も必要とされる「傾聴」講座の報告＊

ボランティア・NPO 基礎講座が、4・5・6月にわたり、30名の参加者で足利市民活動センター 3F みんなの広場で開催されました。講師は、両毛地区はもとより全国的にも知名度の高い永島 徹（社会福祉士事務所“風のささやき”代表）さん。豊富な事例をもとに理論的にも実証されていることがらを一つひとつ丁寧に話いただき、笑いあり感動ありのステキな講座となりました。ワークショップも楽しく、3回ではモットイナイ！の音がほとんどでした。身近な認知症などの方々へのケアや、震災被害者の方々へのケア・・・などなど、待ったなしの状況への対応も理解できました。足利市民活動センターでは今後とも、みなさまに喜ばれる良質な企画を、みなさまと一緒に創りあげていきたいと思っています。ご支援ご協力下さい。

（鈴木光尚 記）



＊ 家族をまるごと支えること ＊

～イースター・ヴィレッジ職員 桜井 淳子～



一昨年約半年の間、週末都内に通い家族相談士の資格を取得しました。約20年間児童養護施設に勤務し、様々に複雑な成育歴の子どもたちと過ごしてきた自分の集大成として選んだものが、子どもによりそうだけでなく、子どもとともにいる大人を元気づけたいという願いでした。どんな家庭で育っても子どもにとってはかけがえのない家族。子どもたちは一度も愛されたことがないゆえに不幸なのではなく、愛してくれたことのある親たちの気持ちが、自分ではないものに向けられてゆく時の流れを哀しみます。

結婚、出産、養育、一人として同じ人間は存在しないという大原則の中で、人は家族を持つことを選びます。一緒に生活するからこそ、相手の言動が自分の生活に及ぼす影響の大きさとまどい、悩み、傷つき、或は喜ぶことが出来るのです。幼児はすべての意味で自己中心的なので、両親の喧嘩、家族メンバー間のトラブル、果ては天変地異による不幸な事故までも、自分に原因があると感じてしまうと言われています。私はこのことがとても子どもの育ちにとって重要なポイントだと考えています。どうか子どもたちが、人間には飛び越えなければならない壁や落とし穴があるということを理解できる年齢になるまで、家族といれば安心だという気持ちを抱かせてあげて下さい。

そして、子どもだけでなく子どもの傍らに居る大人が大切にされる社会をめざしましょう。



＊ ～春さんと仲間たち～ ＊

代表・春山 昌義

♪音楽を通して楽しい時間を過ごしたい♪ 私たちのグループは、結成半年のグループです。ハーモニカ・オカリナ・ギターという異種楽器によるハーモニーを楽しみながら、特養や乳幼児の関連施設などで毎週1回定期的に演奏させていただきながら、自分たちも楽しませていただいております。保育園や視覚障がい者施設にも不定期に訪問させていただいております。

このグループの前はハーモニカのみ、その後ギターも加わったの時期もありました。施設によっては20回以上の訪問で、「待ってました！」の声も飛びます。私たちは時間の許す限り「歌いたい曲や聴きたい曲」のリクエストで演奏しています。平均60分の訪問の別れの際には「涙が出るほど嬉しかった」「今度はいつ来るの？」の言葉をいただきます。ありがたいことです。私たちも沢山の元気を貰っています。これに応えるためにも、もっと練習したいと思います。聴いていただく・・・おかげさまで、感謝の毎日です。

① インフォメーション ①

☆「まちの縁側」～読書サロンへのご招待～

だれにでも心に残る一冊の本があります。童話・小説・詩集・・・等々。
その一冊の本を導きの糸として、案内人を囲んで、参加者のみなさんと一緒に、
ワイワイガヤガヤ・・・と。新しい人との出会いや物語を紡いでみませんか。
どうぞ、お気軽にご参加ください。

★ 8月 18日(火) 午後 2時 ～

＊ 本 : 高岩 とみ「火宅の母の記」

＊案内人: 長 太三 さん

■会場: 足利市民活動センター

■参加費: 無料

■お問い合わせ・事務局: 足利市民活動センター ☎44-7311

§「まちの縁側」の詳細はチラシ・HP をご参照ください。



菅沼さん、柳沢さん、

いつもセンターの庭木の植栽・

花壇の手入れありがとうございます！

* センターからのご案内 *

☆みんなの広場 ～ 8月・9月のご案内 ～

＊四季の風景写真展～ここに春さんの世界がある～(7月27日～8月6日)

ミニコンサート 8月2日(日)午後2時～3時30分

＊「ふれあい工房作品展」～陶芸&木工～(8月10日～27日)

＊江戸期・関東の狛犬たち展(8月31日～9月10日)

＊「飯館村の暮らし」写真展(9月14日～10月1日)

☆相談室 & 講座のご案内

＊相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後2時～4時 ※詳しくは、別紙参照

＊講座 = 毎月1回 午後7時～9時 ※詳しくは、別紙参照

Facebook の
QR コード



編集後記

戦後70年目の暑い夏です。かつて日本は、戦後がいつの間にか、すると、戦前になっていました。その愚を繰り返してはなりません。西ドイツのヴァイツゼッカー大統領は戦後40年の節目に「過去に目を閉ざす者は、未来にも目を閉ざすことになる」と、演説しました。心から感動しました。窓の外には、いっぱい向日葵がまぶしい季節です。(カサブランカ)

“ 講座・相談室のご案内 ”

【相談室】

日付	相談テーマ	相談員
8/5 (水)	パソコンの困った！を 解決します	宮師 保さん (ばそボラ・シニアネット代表)
8/19 (水)	自分史の書き方教えます	新楽 正さん (タウン誌編集・発行人)
9/2 (水)	人の集まるチラシの 作り方	白田 明さん (プラン・ドゥ・アシスト代表)
9/16 (水)	足利・再発見の旅	益本 仁さん (あしかが・さぽーと会代表)

時間 午後2時～午後4時

会場 足利市民活動センター（旧保健所） 2階 ワーキングルーム

【講座】

日付	講座名
8/20 (木) 19:00～21:00	「足利市地域防災計画」 & 「足利市災害ボランティアセンター活動計画」について お話：足利市総務部危機管理課のみなさん 足利市社会福祉協議会地域福祉課のみなさん
9/12 (土) 13:30～15:00	「障がい児などの災害避難」 & 「市民のための避難訓練ワークショップ」 お話： 千秋貴子さん（足利市障がいを持つ子どもと家族の会ぽっかぽか代表） 上武敬和さん（足利PTA・OB会代表）

会場 足利市民活動センター（旧保健所） 2階 会議室

お問い合わせ・連絡先

〒326-0051 栃木県足利市大橋町1-2006-3 (☎0284-44-7311)

“ 企 画 展 の ご 案 内 ”

期間	企画展名	出展者
7/27 (月) ～8/6 (木)	四季の風景写真展 ～ここに春さんの世界がある～ ♪♪ミニコンサート♪♪ 8/2 (日) 午後2時～3時30分	春山 昌義さん
8/10 (月) ～8/27 (木)	「ふれあい工房作品展」 ～陶芸&木工～	ぐんまこどもの国 ふれあい工房のみなさん
8/31 (月) ～9/10 (木)	江戸期・関東の狒犬たち	新野 高助さん
9/14 (月) ～10/1 (木)	「飯館村の暮らし」写真展 ※管野千代子さん講演会 9月26日 (土) 午後1時30分～3時	管野 千代子さん

展示会場 足利市民活動センター (旧保健所) 3階 みんなの広場
(足利市大橋町1丁目2006-3 ☎0284-44-7311)

展示時間 午前10時～午後7時

休館日 土・日・祝